



# ループバック障害のトラブルシューティング

- ・ [障害の発生したラインカードの識別 \(1 ページ\)](#)

## 障害の発生したラインカードの識別

このセクションでは、ループバック障害が発生したときに、障害が発生したラインカードを特定する方法について説明します。

### 始める前に

ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーを作成しておく必要があります。オンデマンド TechSupport ポリシーをまだ作成していない場合は、*Cisco APIC* ベーシック コンフィギュレーションガイドの「GUI を使用したオンデマンドテクニカル サポート ファイルの送信」セクションを参照してください。

### 手順

- ステップ 1** ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーのログの場所ファイルを収集します。収集を開始するには：
- メニューバーで、[Admin] をクリックします。
  - サブメニューバーで、[Import/Export] をクリックします。
  - [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[ポリシーのエクスポート (Export Policies)] を展開し、ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーを右クリックします。オプションのリストが表示されます。
  - [Tech サポートの収集 (Collect Tech Supports)] を選択します。  
[Tech サポートの収集 (Collect Tech Supports)] ダイアログ ボックスが表示されます。
  - [Tech サポートの収集 (Collect Tech Supports)] ダイアログ ボックスで、[はい (Yes)] をクリックして、テクニカル サポート情報の収集を開始します。

**ステップ2** ファブリック ノードのオンデマンド TechSupport ポリシーのログの場所ファイルをダウンロードします。ログの場所ファイルをダウンロードするには：

- a) [作業 (Work)] ペインの [オンデマンド TechSupport ポリシー (On-Demand TechSupport policy)] ウィンドウから、[操作性 (Operational)] タブをクリックします。  
[オンデマンド TechSupport ポリシー (On-Demand TechSupport policy)] ウィンドウに、[ログの場所 (Logs Location)] 列を含むいくつかの列とともに概要テーブルが表示されます。
- b) [ログの場所 (Logs Location)] 列の URL をクリックします。

**ステップ3** ログの場所ファイル内で、/var/sysmgr/tmp\_logs/ ディレクトリに移動し、svc\_ifc\_techsup\_nxos.tar ファイルを解凍します。

```
-bash-4.1$ tar xopf svc_ifc_techsup_nxos.tar
```

show\_tech\_info ディレクトリが作成されます。

**ステップ4** `zgrep "fclc-conn failed" show-tech-sup-output.gz | less` を実行します。

```
-bash-4.1$ zgrep "fclc-conn failed" show-tech-sup-output.gz | less
```

```
[103] diag_port_lb_fail_module: Bringing down the module 25 for Loopback test failed.
```

```
Packets possibly lost on the switch SPINE or LC fabric (fclc-conn failed)
```

```
[103] diag_port_lb_fail_module: Bringing down the module 24 for Loopback test failed.
```

```
Packets possibly lost on the switch SPINE or LC fabric (fclc-conn failed)
```

(注) **fclc-conn failed** メッセージは、ラインカードの障害を示しています。

**ステップ5** 現在障害が発生しているファブリック カードの電源を入れ直し、ファブリック カードがオンラインになることを確認します。

**ステップ6** ファブリック カードがオンラインにならない場合、またはファブリック カードが再びオフラインになった後、すぐに `diag_port_lb.log` ファイルを収集して、そのファイルを TAC チームに送信します。`diag_port_lb.log` ファイルは、ログの場所ファイルの /var/sysmgr/tmp\_logs/ ディレクトリにあります。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。